



# 池田くれはロータリークラブ

国際ロータリー第2660地区 Since 1984.4.16

2005-2006年度

会長：正岡 哲 幹事：奥村一光

会報広報雑誌：中堂武賢・藤原 進・高木慎二

会長運営方針  
ロータリーに参加しよう。

事務局：池田市城南1丁目1番1号 池田商工会議所3階 TEL 072-753-5353 例会日：毎週月曜日/18時30分 例会場：池田市民文化会館 TEL 072-761-3131

### 四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1 真実かどうか
- 2 みんなに公平か
- 3 好意と友情を深めるか
- 4 みんなのためになるかどうか

### THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- 1 Is it the TRUTH?
- 2 Is it FAIR to all concerned?
- 3 Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4 Will it be BENEFICIAL to all concerned?

2005-2006年度

国際ロータリーのテーマ

## 超我の奉仕

*Paul H. Hanauer*  
Carol, Wilhelmina, Stefani



### 本日の卓話

**3月6日(月)**

- 卓話担当… 藤原 進 会員  
特定非営利活動法人 GIS総合研究所
- 卓話者… 川添博史 様
- テーマ… 「GPSによる位置情報システムについて」

### 次週の卓話

**3月20日(月)**

- 卓話担当… 成田太賢 会員  
料理研究家 エッセイスト
- 卓話者… 田中愛子 様
- テーマ… 「楽しい食卓 美味しいレシピ」

## 卓 話

### GPSと位置情報システムの利活用

特定非営利活動法人 GIS総合研究所  
理事長 川添博史

1800年、17年の歳月を経て伊能忠敬に依り天体観測を導入し、日本地図が作成されました。現在に於いては人工衛星に依り色々な情報地図を作成する事が出来るようになり、GPS (Global Positioning System) は、カーナビゲーションをはじめ、様々な分野で利用され、世界的に自然災害や人的災害が多発しており、わが国においても地震、台風、水害、土砂災害、防犯等々、多岐にわたり地域情報が提供されています。このGPSの利活用の現状と簡単な原理に依り昨今、話題の土壌汚染(ダイオキシンやアスベスト)や水害、土砂災害等の身近な例から災害情報マップとよばれているシステム(地理情報シ

ステムGIS) そのデータがどのようにして作成されているのか具体的にデモ説明を致しました。そして自分たちの地域において必要な防災情報や危険箇所マップなど、その他情報を付加する方法を簡便に伝えることが出来、防災・防犯での応用を実際にデモンストレーションしながら位置情報、地理情報を身近に感じ取りながら「防災・防犯マップ」などの地域情報地図を自分たちの手でつくることを前提として、危機管理はひとまかせではなく自分たちの責任でもあり、地域コミュニケーションを防災・防犯という切り口から推進、啓蒙することを社会使命として現状の地図の権利や情報の公開、非公開、個人情報保護の観点から、やはり地域しかわからない地域独自の情報マップは必要であると思います。